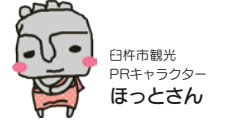


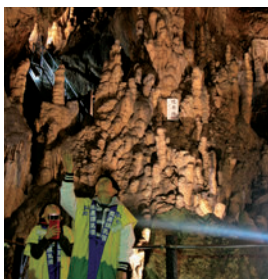
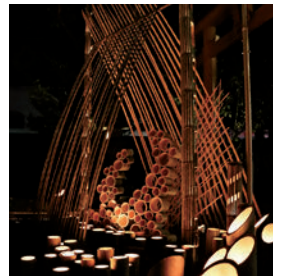


# USUKI City

次世代へ誇れるまち白杵  
～<sup>むす</sup>揃ふ、つなぐ、そして創造する～



白杵市観光  
PRキャラクター  
ほっとさん



USUKI  
CITY OF GASTRONOMY



# 「リ・スタートうすき」

～歴史と誇りを礎に、未来へ挑戦するまちづくり～



臼杵市長  
西岡 隆

臼杵市は、国宝臼杵磨崖仏をはじめとする豊かな歴史と文化、海・山・里の恵みに支えられた食、そして地域に根差した人々の営みによって、長い年月をかけて育まれてきたまちです。

一方で、人口減少や少子高齢化、社会構造の変化など、地方を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした時代の転換期にあって、臼杵市もまた、これまでの延長線にとどまらない新たな一步を踏み出す必要があります。

私は、このまちの可能性を確信し、「リ・スタートうすき」を掲げ、市政運営に取り組んでいます。これは、臼杵の持つ価値を改めて見つめ直しながら、新しい発想と挑戦によって、未来に向けたまちづくりを進めていきます。

行政のデジタル化による市民サービスの向上、子育てや教育環境の充実、産業や観光の振興、そして地域コミュニティの力を活かした持続可能なまちづくりなど、多様な分野で新しい取組を進めています。また、市民の皆様との対話を重ねながら、共に未来を描き、共に行動していくことを何より大切にしています。

歴史と伝統を守りながらも、新しい時代に挑戦するまちへ。市民の皆様とともに、未来に希望を持てる臼杵を築いていきたいと考えています。

## まちのなりたち



### ◆「臼杵」の地名の由来

「臼杵」という地名の由来には諸説がありますが、「臼塚古墳」にある「石で作られた武人の像(石甲)」が、「白(うす)」と「杵(きね)」に似ており、昔から地元では「うすきね様」と呼ばれて親しまれていたことで「うすき」という読み方の地名ができたと言われています。

## USUKI City



### ◆大友宗麟が築いた城下町

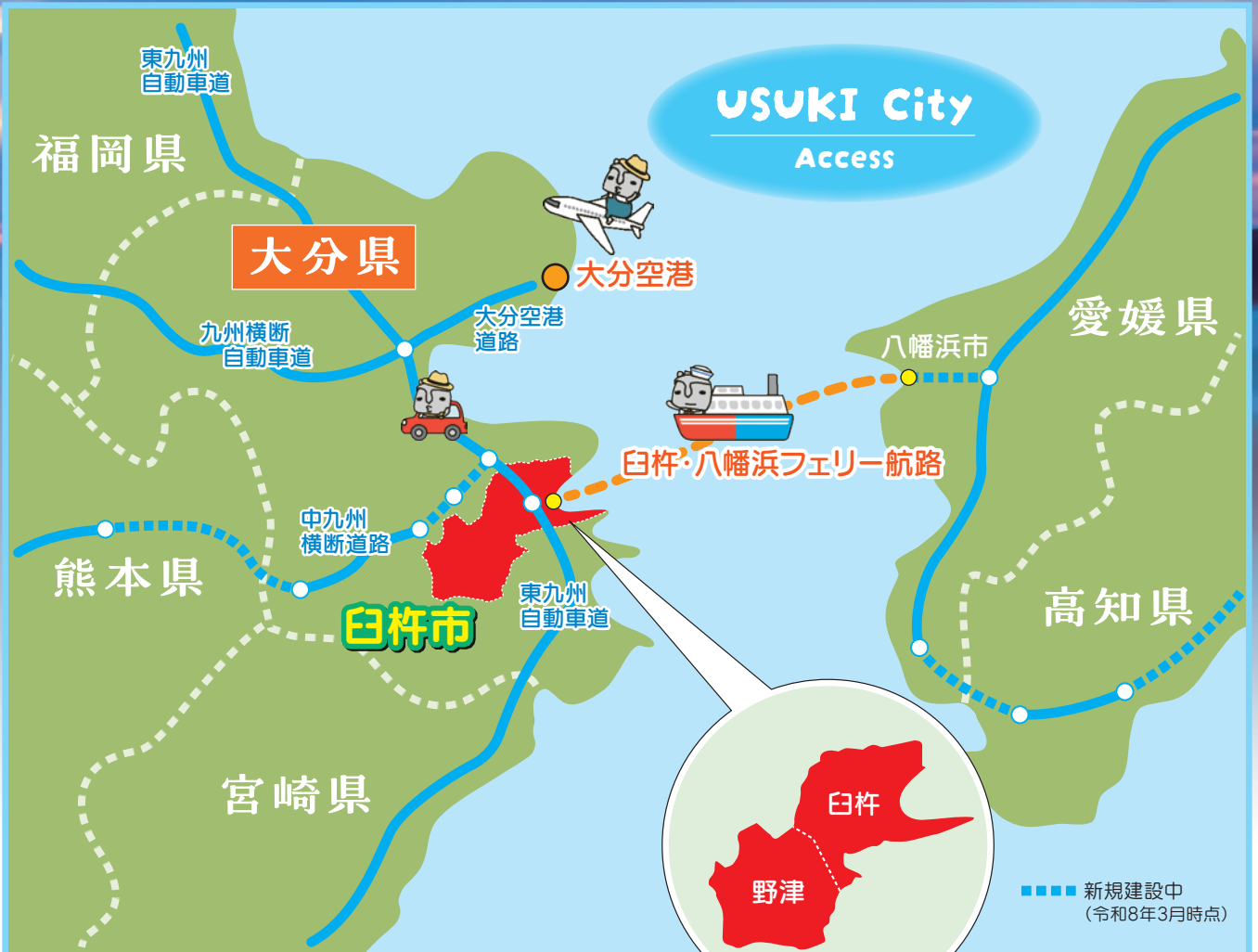
臼杵のまちは、戦国時代に豊後の大名・大友宗麟が居城を移したことにより大きく発展しました。宗麟は1556年に丹生島に城を築き、城下町の整備を進めました。当時の臼杵は基督教の宣教師や商人が行き交う国際色豊かな町として知られていました。こうした歴史は、現在の町割りや文化にも色濃く残っています。

### ◆港町として発展した臼杵

臼杵市は古くから海上交通の要衝として発展しました。江戸時代には稲葉家が治める臼杵藩の城下町として栄え、特に下ノ江湊は参勤交代や物資集散の拠点として重要な役割を担いました。現在はその役割を臼杵港が引き継ぎ、四国・八幡浜と結ぶフェリー航路の主要拠点として、今も「九州の東の玄関口」の機能を果たしています。

### ◆野津町との合併による新しい臼杵市

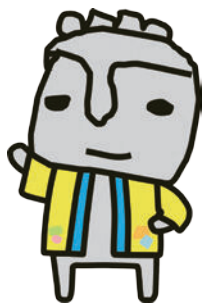
平成17年(2005年)1月1日、旧臼杵市と旧野津町が合併し、新しい臼杵市が誕生しました。港町として発展してきた臼杵地域と、豊かな山林や農地に恵まれた野津地域が一体となることで、海・山・里の多様な自然環境をあわせ持つまちとなりました。この合併により、農林水産業をはじめとする地域資源の幅が広がり、現在の臼杵市の産業や暮らしの基盤が形づくられています。



# USUKI City Access

- |   |  |
|---|--|
|  <p><b>車で</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●福岡から → 約 2 時間 30 分</li> <li>●熊本から → 約 3 時間</li> <li>●宮崎から → 約 2 時間 30 分</li> </ul> |  <p><b>電車で</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●福岡から → 約 2 時間 30 分</li> <li>●宮崎から → 約 3 時間</li> </ul>                                |
|  <p><b>フェリーで</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●八幡浜から → 約 2 時間 15 分</li> </ul>  |  <p><b>飛行機で</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●東京から → 約 1 時間 30 分</li> <li>●大阪から → 約 1 時間</li> <li>●名古屋から → 約 1 時間 15 分</li> </ul> |

※大分空港までの時間



**ほっとさん** (白杵市観光PRキャラクター)

国宝白杵石仏をモチーフに生まれたほっとさんは、温厚でおっとりした性格が特徴です。「仏」のほっと、「ほっとする」のほっと、「温かい」のほっとから名づけられました。やる気があるのか、無いのか…なんともいえない表情が魅力です。

【特 技】お座り、お辞儀



**吉四六さん**

愉快なとんち話で有名な吉四六さんのモデルは、廣田吉右衛門といわれています。野津市村(現白杵市野津町)の小庄屋として、持前の知恵でつらく厳しい時代の庶民の味方として活躍したといわれています。

【特 技】とんち話



# 食文化

豊後水道と山の幸  
豊かな里山

環境にやさしい土づくりは、健やかでおいしい農産物を育みます。

臼杵市では、全国的にも珍しい独自の完熟堆肥「うすき夢堆肥」による環境保全型農業を推進。化学肥料や化学合成農薬の使用を避けた圃場を市長が認証し、そこで育てられた「ほんまもん農産物」は、学校給食にも多く使用されるなど、地産地消の推進を図っています。



ほっとさん  
チェック!



## ひやくすたへ 行こう!

「ほんまもん農産物」をはじめ、自然に寄り添う農家さんの旬野菜や加工品が集結! 毎月第1日曜日に開催中です。開催時間は季節により変動(朝7~11時の間)するため、お出かけ前にぜひ公式情報のチェックを!



Usuki Farmer's Market ひやくすた  
※ひやくすた(百姓ニュースタンドの略称)



Instagram

## 農業

USUKI City  
Agriculture and Forestry



「安心」と「おいしさ」を食卓へ



臼杵市土づくりセンター



うすき夢堆肥



甘太くん



ピーマン



かぼす

## 水産

USUKI City  
Fisheries



豊後水道に育まれた海の幸



かぼすブリ



フグ



カマガリ



タチウオ

豊かな自然と歴史が育んだ臼杵市。「土づくりからの環境保全型農業」や「豊かな水産業」、伝統的な「発酵・醸造文化」、そして「質素儉約の知恵が息づく郷土料理」を大切に継承してきました。こうした持続可能な食の営みが世界的に評価され、2021年にはユネスコ創造都市ネットワーク(食文化分野)への加盟が認められました。



USUKI  
CITY OF GASTRONOMY



ほっとさん  
チェック!

臼杵の食文化をお買いの物♪

**お土産を買おう!**

臼杵産の素材を使ったこだわりの加工品をサーラ・デ・うすき等で販売しています。臼杵ブランド認証品「うすきの地もの」をお土産にどうぞ。



うすきの  
地もの  
USUKI LOCAL PRODUCE



## 発酵・醸造



400年以上の歴史



みそ



醤油



酒



## 郷土料理

USUKI City  
Local Cuisine

質素儉約の精神から生まれた



かやく



黄飯



きらすめし



茶台寿司

# 観光

日本の心が息づくまち



普現寺



二王座歴史の道

ほっとさん  
チェック!

**雨でも楽しめる  
観光地?!**

二王座歴史の道は、  
その周辺に武家屋敷や寺院等が  
立ち並び、石畳により舗装がされています。  
雨が降ると路面にその町並みが  
シルエットで浮き上がり、  
いつもとは違った風景を  
楽しむことができます。

久家の大蔵

# 観光

懐かしい風情が心を癒す

USUKI City  
Sightseeing



臼杵城跡



黒島



臼杵石仏



臼杵ふく



風連鍾乳洞



金明孟宗竹



吉四六ランド



野上弥生子文学記念館



うすき竹宵(11月)



ほっとさん  
チェック!

# うすき竹宵に 行こう!

白杵の城下町をやわらかく照らす、  
幻想的な竹灯りが特徴です。  
歴史ある街並みに並ぶ約2万本の  
竹ぼんぼりが訪れる人を  
静かな感動へと  
誘います。

## 祭り

季節が巡り、街が色づく

USUKI City  
Festival



吉四六まつり(3月)

約2,000本の桜が咲きほこる中、吉四六さんの寸劇や神楽などの伝統  
芸能が披露されます。また、屋台の出店等もあります。



白杵祇園まつり(7月)

県下三大祇園のひとつ。城下町に響く祇園囃子と山車が白杵の夏を熱狂  
させます。



石仏の里 蓮まつり(7月)



国宝白杵石仏火まつり(8月)



うすき雛めぐり(2~3月)

# 歴史

自然と調和する歴史

## 国宝・特別史跡 白杵磨崖仏

白杵磨崖仏は、平安時代末期から鎌倉時代初期にかけて造像されました。4群61体からなる磨崖仏群は、規模の大きさや美術的価値から見ても日本を代表するものであり、その全てが国宝・特別史跡に指定されています。

ほっとさん  
チェック!



**白杵っこガイド。  
学芸員活躍中!**

白杵の歴史を学んだ成果を生かし、  
白杵磨崖仏や白杵市歴史資料館の常設展  
などを小・中学生が解説しています。  
地元の宝を次世代へつなぐ、  
彼らのガイドにぜひ耳を  
傾けてみてください。

## 歴史 歴史と歩む

USUKI City  
History



国史跡 白杵城跡



国登録有形文化財 旧稲葉家別邸(稲葉家下屋敷)



国史跡 下藤キリンタン墓地



白杵市歴史資料館



国指定重要文化財 虹澗橋 附 石碑一基

# 伝統

地域が守り伝えてきた伝統文化



大分県指定無形文化財  
山内流泳法



大分県指定無形民俗文化財  
風流・杖踊(東神野)



立野獅子舞

ほっとさん  
チェック!

## 200年以上続く泳法 山内流!

水軍の戦術を起源とする伝統泳法。現在は7月の游泳所開所を通じて多世代が心身を鍛えており、8月中旬の大会では、旗を掲げて泳ぐ勇壮な伝統演技が披露されます。



浅草流細枝神楽



## 風土が生んだ文化



白杵焼

江戸時代に一度途絶えた「末広焼」から着想を得て、つくられた「白杵焼」。型打ち技法による菊の花を模した立体的な造形と、料理を引き立てる白磁の清廉な美しさが大きな特徴です。



白杵煎餅

江戸時代の参勤交代の時の保存食が始まりとされる逸品。生姜と砂糖を混ぜた蜜をハケで丁寧に塗った、爽やかな香りと上品な甘みが特徴の銘菓です。

## 造船業 ~進水式~



古くから造船の街として発展しました。現在は高度な技術力を誇る造船所が集積し、大型の内航船や近海船を建造。地域経済を支える基幹産業となっています。大きな船舶を初めて海へ送り出す大迫力の進水式は、新たな観光資源として注目されています。

# 子育て・移住

学ぶちからを育てる

ほっとさん  
チェック!

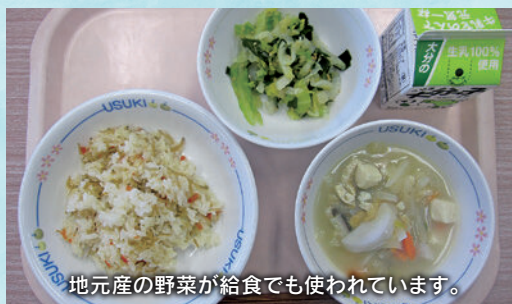


臼杵市は、  
こどものウェルビーイングを  
実現します。



## 子育て 自然と歴史にふれあいながら

USUKI City  
Child Rearing



地元産の野菜が給食でも使われています。



リーフェわんぱく (臼杵市総合公園子ども広場)



多世代交流館のつてらす



臼杵市子ども・子育て総合支援センター「ちあぼと」  
妊娠・出産期から18歳まで切れ目のない支援を  
行っています。



臼杵図書館 荘田平五郎記念 こども図書館

ちょっぴり雑談

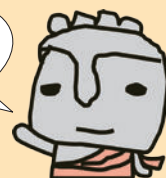
### 臼杵市といえば?



1

道を歩いていると  
よく地域の方が  
挨拶してくれます!

おはよう!





移住者交流会



ほっとさん  
チェック!

## 移住を考えている方へ!

豊かな自然と城下町の風情が広がる臼杵市。おいしい食、あたたかな人、充実の移住サポートで、はじめての地方暮らしも安心! 新しい毎日を臼杵市で始めませんか?

# 移住

一步踏み出して見つけた、新しい「ふるさと」

USUKI City  
Living in Usuki



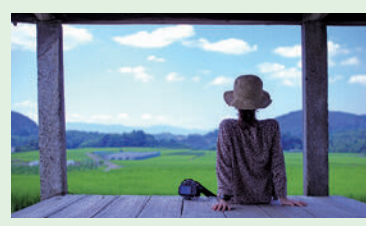
コサンヒョン  
高相賢さん ◎移住歴2年  
韓国ソウルより移住

韓国ソウル出身で大分県出身の妻との結婚を機に来日しました。移住先を悩む中、初めて訪れた臼杵市で、川沿いに座りながら子ども園の子どもたちの笑い声や夕暮れの穏やかな雰囲気惹かれ、臼杵市への移住を決意しました。大分市へのアクセスの良さや充実した子育て環境も魅力に感じています。現在は地元企業に勤め、地域行事を通じた人とのつながりを楽しみながら、充実した毎日を過ごしています。



ばんのしんじ  
伴野慎治さん ◎移住歴2年  
東京都より移住

自然豊かな環境での暮らしを夢見て、50歳の節目に妻と息子の家族3人で移住を決断。有楽町のふるさと回帰フェアで臼杵市を知り、担当者の親身なサポートが移住を決めた大きな要因となり、おためしハウスでのお試し滞在を経て移住を決めました。有機野菜が安く手に入り、魚も新鮮で美味しい。移住後は林業アカデミーで1年間かけて資格を取得し、林業会社に就職。職場の方をきっかけに釣りをはじめ、臼杵での新しい暮らしを存分に楽しんでいます。



## 宿泊 グリーンツーリズム

臼杵時間、体感

グリーンツーリズムとは、農泊を通じて、現地の自然や文化、人々と触れ合う旅のことです。農作業体験や伝統料理作りを楽しみながら、豊かな自然の中で旬の味覚を味わい、ゆったりとした時間を過ごすことができます。



臼杵の白の字をよく間違えられる・・・。

2 ? × 白 × 白 ?

3 地域の方と話すとき、「あんた、どこしな?」(どこ出身の人?)かをよく聞かれます。





白杵市役所ホームページ



白杵市 LINE



白杵市 Facebook



白杵市 YouTube



市の花「サルビア」



市の木「カボス」

友好交流都市



- 【姉妹都市】
- ◎キャンディ市 (スリランカ)  
昭和42年2月27日締結
- ◎常陸太田市 (茨城県)  
平成27年10月10日締結
- 【友好都市】
- ◎敦煌市 (中華人民共和国)  
平成6年9月27日締結

白杵市

〈企画・編集〉

秘書・総合政策課 2026 発行

